

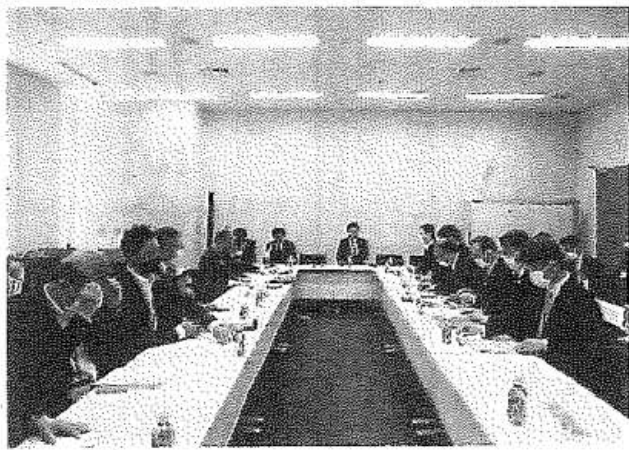
第1回「政策実現委員会」開く

木製サツシの普及促進へ

ウッドレガシー推進協

木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会（原口博光代表理事会長）が設立した政策実現委員会の第1回委員会が10日、衆議院第2議員会館で開かれた。

昨年11月に開いた「民政官合同会議・第6回要望活動発表会」を受けて、関係省庁から同会へ要望書の回答が提出された。今回は「木製サツシの防音工事標準仕様書」に絞り込んで議員や中央省庁担当官らで議論を深め、具体的に国の政策へ落とし込むことを目的としている。



議員会館で行った政策実現委員会

要望には、東京組（東京都）と日本の

窓（青森県十和田市）から高断熱窓の1次エネルギーが極端に低い木製サツシに限って助成金を優遇することなどが挙げられていた。

これに対し、国土交

及・促進に取り組んだり、支援したりすることも可能とした。

防音工事について防音サツシが国土交通省と防衛省発刊の「宅用防音工事について」でアルミサツシ樹脂サツシを使用することを定めており、製サツシが防音特性優れていることや選に加えることなどについて検討を要請している。

当日の主な出席はのとおり。

通省、環境省、林野庁は、木製サツシが一般的にアルミサツシより省エネ性能が高いと位置付けてたうえで、各省庁が行っている事業を示して木製サツシの普

▽ウッドレガシー推進する議員連盟――沢末途議連事務局長、武部新事務局次長、宅伸吾同▽官庁――国省3人、防衛省4人、林野庁4人▽ウッドレガシー推進協議会――人



PRO
フヨウプレカット